



公益財団法人櫻谷文庫 平成26年度第1回評議員会 議事録

1. 日 時 平成26年6月21日(土) 11時30分～14時
2. 場 所 京都市北区小松原北町135 水琴亭さもん
3. 出席者 評議員現在数6名 出席評議員数4名  
(評議員出席者)  
水原 厚、上田 文、秋山 悟、西尾孝彦  
(理事出席者)  
代表理事 門田 理、業務執行理事 門田節  
(監事出席者)  
監事： 秋山 哲
4. 議事
  - 1) 議長選出
  - 2) 評議員会成立報告
  - 3) 議事録署名人指名
  - 4) 議案  
第1号議案 平成25年度事業報告及び決算に関する件(承認)  
第2号議案 平成26年度予算補正に関する件(承認)  
第3号議案 その他
  - 5) 議長退任

5. 議事の概要

門田代表理事の挨拶に続いて、互選により水原評議員が議長となり、議長が本会議が定款第17条に基づき開催される評議員会であることを説明、続いて評議員総数6名のうち4名が出席していることを確認、定款第19条に基づき会議が成立していることを報告、あわせて本会議が平成26年6月7日に開催された理事会の決議に基づき門田代表理事が定款第18条により招集した評議員会であることを報告、開会を宣した。続いて議案審議に入った。

注：定款第19条 評議員会の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

- ① 第1号議案 平成25年度財団法人櫻谷文庫事業報告・決算に関する件(承認)  
門田代表理事から資料に基づいて詳細に説明。主に京都と東京で開催した公益財団法人泉屋博古館との連携、共催による「京都日本画の俊英 木島櫻谷」展、櫻谷展と連携しての櫻谷文庫の公開について、収蔵品の悉皆調査等公益目的事業の中心となる事業の基礎づくりと25年度実績、収蔵櫻谷作品の一部修復、景観法に基づく重要景観建造物指定他について詳細に説明があった。続いて平成25年度決算につい



て決算の詳細および公益認定基準である収支相償、公益目的事業比率、有休財産の保有制限を満たしていることの説明、秋山監事から監査結果についての報告があった。またこの事業計画ならびに決算は定款第9条に基づく平成26年6月7日開催の第1回理事会で承認されていることが報告された。以上報告、説明された平成25年度事業報告ならびに決算について出席評議員全員が異議なく了承した。

② 第2号議案 平成26年度予算補正に関する件（承認）

平成25年の決算により平成26年3月16日に理事会で決議され同年3月23日に評議員会で承認された平成26年度予算につき、平成25年度期末正味財産残高が確定にともない、平成26年度予算の期首正味財産残高を補正について門田代表理事から説明があった。また補正予算が平成26年度期末における収支相償、公益目的事業比率、有休財産の保有制限の公益認定基準を満たしていることの説明があった。またこの予算補正については定款第8条に基づき平成26年6月7日開催の第1回理事会で承認決議されていることが報告された。以上説明、報告された平成26年度予算補正について出席評議員全員が異議なく了承した。

③ 第3号議案 その他（報告）

櫻谷作品の海外、国内の所在確認調査の概要を報告した。また景観法（平成16年6月18日法律第110号）の重要景観建造物指定による外観補修に係る補助金申請状況、所蔵櫻谷作品修復軸装助成金申請の状況、収蔵品調査研究の状況、今後の公益目的事業推進方針について報告、意見交換した。

以上をもって議案の審議を終了したので、議長は閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長および議事録署名人は記名押印する。

平成26年6月21日  
公益財団法人 櫻谷文庫

議長

評議員 水原 厚

  
水原 厚

議事録署名人

評議員 水原 厚

  
水原 厚

議事録署名人

評議員 上田 文





議事録署名人 評議員 秋山 悟

秋山 悟



議事録署名人 評議員 西尾孝彦

西尾 孝彦



議事録署名人 代表理事 門田 理

門田 理



議事録署名人 業務執行理事 門田節

門田 節

